

運動会が終わってすぐに発表会に向けた活動が始まりました。劇の題材はみんなが興味ありそうな忍者にしようかな…と考え、忍者のお話の読み聞かせをした後に、「忍者ってどんなことができるの?」と子ども達に質問してみました。すると、「足が速いよね」「こんな風に音を立てないで歩く」「手裏剣を投げる!」といろいろな意見が出ました。「それじゃあ、どんな忍術を使うかやってみせてくれる?」と聞いかけると「はい!」「はい!」と手が挙がり、友達の前でやってみせてくれました。どんなものが出たかということ…「木の術」「水とんの術」「分身の術」「駆け足の術」「忍び足の術」といろいろな術が出てきました。木の術は、木のように動かさず敵から身を守る術だそうで、敵のことを「くせもの」とも言っており、いろいろなことを知っているんだなあと感心しました。出てきた忍術や技をみんなで作ってみて、この日は忍者ごっこを楽しみました。踊るのが好きな子が多いうさぎ組は劇に出てくる忍者の曲をすぐに気に入って、楽しんで踊っていました。忍者になりきって走ったり、物陰に隠れたりする姿も見られました。物語が進みお姫様が登場すると、喜んで役になりきって表現する姿も。忍者役の時はいきいきとカッコよく踊っていたのに、お姫様になった途端に動きがしなやかに柔らかくなり、表現力に驚きました!



劇の途中に出てくるうさぎ組オリジナルの忍術は、みんなで話し合っ  
て決めました。面白いアイデアがたくさん出て決めるのが大変でしたが、  
みんなで相談して決める経験ができました。発表会当日は緊張や  
不安があるかと思いますが、笑顔で楽しく表現できたらいいなと思っ  
ています。どうぞ温かく見守っていただけたらと思います。

好きな遊びの時間は、自分達で遊びに必要な物や場を作って遊ぶ姿が見られています。屋根の下や滑り台の  
下にごさを敷いておうちにしたり、スカートやドレスを作ってお姫様ごっこを楽しんだりしていました。



廃材や秋の自然物を使った製作も  
人気です。それぞれ工夫して面白  
い作品を作って遊んだり、友達に  
見せたりしています。12月もじ  
っくりと好きな遊びができる環境  
を工夫していきたいと思いま

